

住宅・土地統計調査における既存調査事項削除・変更要望一覧

調査事項	令和10年			令和5年		平成30年	
	削除	変更	主な理由	削除	変更	削除	変更
総数	18	12		622	158	195	125
面積等、記入不備の多い調査事項全般	12	2	・未回答や問い合わせが多かったため。 ・居住室の室数と畳数、床面積の記載内容の違いが分かりづらく、同じ内容を書かれる方や空欄にされる方が多かったため。似たような調査項目を統合すべきである。				
調査票甲・乙共通							
I あなたの世帯について							
1 世帯の構成	0	0		4	6	0	1
2 同居世帯の有無等	0	1	・「同居世帯」という用語を「別生計同居世帯」等に変更してほしい	-	-	-	-
3 世帯全員の1年間の収入	2	0	・調査員から年収の項目があるだけで回答を拒否する方が多いとの声があった。	55	24	23	8
II 世帯の家計を主に支える人について							
4 勤めか 自営かなどの別	0	0		10	0	3	2
5 通勤時間（片道）	0	0		13	1	5	1
6 子の住んでいる場所	0	0		29	3	13	1
7 現住居への入居時期	0	0		7	1	0	2
8 前住居	0	1	・従前居住地の自治体名（従前居住地別集計）or 3区分（自市区町村内・自都道府県内・それ以外）を追加いただきたい。	16	5	2	15
III 現住居について							
9 居住室	0	1	・居住室数については、1R,1K,1DK,1LDK,2K,2DK,2LDK～のように区分していただきたい。	13	10	3	5
10 持ち家か 借家などの別	0	0		0	3	0	8
11 1か月の家賃又は間代及び共益費	0	0		4	0	1	3
12 住宅の構造	0	0		-	-	-	-
13 床面積	1	0	・必要性を感じられない。調査世帯に1階の床面積がわからないとお答えいただくことがあり、調査を難しくさせる要因になっている。	21	19	10	8
14 建築の時期（完成の時期）	0	4	・範囲を変更すると過去調査との比較が出来なくなるため、調査範囲（〇年～〇年）を変更しないようにして欲しい。 ・耐震改修促進計画策定に向けて必要な項目であるため、現状の昭和56年～平成2年を昭和56年6月～平成2年に、平成3年～平成12年を平成3年～平成12年5月に細かく設定したい。	2	3	3	8
15 台所の型	0	0		29	1	17	2
16 高齢者等のための設備等	0	0		3	0	1	4
17 省エネルギー設備等	0	2	・統計的に必要なのは温水について省エネが行われているかの優先度の方が高いため、太陽熱を利用した温水機器等に高効率給湯器（エコジョーズやエコキュート）を加えてもらいたい。 ・「家庭用EV充電器」の項目を追加することで、電気自動車の普及率や太陽光発電施設等との関連の分析が可能となり、活用することができる。	3	3	3	7
18 住宅の建て替え 新築 購入など	0	0		1	3	0	0
19 平成31年1月以降の住宅の増改築改修工事等	0	0		2	2	3	6
20 平成31年1月以降における住宅の耐震診断の有無	0	0		4	0	3	5
21 平成31年1月以降における住宅の耐震改修工事の有無	0	0		3	0	3	2
IV 現住居の敷地について							
22 所有地か借地かなどの別	0	0		2	3	1	2
23 敷地面積	0	0		16	11	2	5
24 取得方法・取得時期等	0	0		3	2	4	6

住宅・土地統計調査における既存調査事項削除・変更要望一覧

調査事項	令和10年			令和5年		平成30年	
	削除	変更	主な理由	削除	変更	削除	変更
V 現住居以外の住宅及び土地の所有について							
25 現住居以外の住宅	0	0		3	2	0	0
26 現住居以外の土地	0	0		4	0	1	2
調査票乙のみ							
III 現住居について							
11 現住居の名義	0	0		43	1	18	3
IV 現住居の敷地について							
24 所有地の名義	0	0		29	1	11	5
VI 居住世帯のない住宅（空き家）「その他」の所							
28 住宅の所在地	0	0		4	2	0	0
29 建て方	0	0		5	1	0	0
30 取得方法	0	0		5	2	0	0
31 建築の時期	0	0		5	2	0	0
32 居住世帯のない期間	0	0		6	1	0	0
VII 現住居以外の土地の所有について							
33 現住居以外の土地	0	0		6	2	2	0
VIII 現住居の敷地以外に所有する宅地など							
34 土地の所在地	0	0		7	2	2	1
35 土地の所有形態	0	0		7	1	3	0
36 土地の面積	0	0		13	3	2	2
37 土地の取得方法	0	0		11	2	3	1
38 土地の取得時期	0	0		8	2	5	0
39 土地の利用現況	0	0		7	1	2	1
40 土地の主たる使用者	0	0		8	1	4	0
IX 現住居の敷地以外に所有する農地							
41 農地の所在地	0	0		22	3	10	1
42 面積の合計	0	0		29	5	11	2
X 現住居の敷地以外に所有する山林							
43 山林の所在地	0	0		21	3	10	1
44 面積の合計	0	0		28	4	11	2
建物調査票							
住宅ごとに記入							
(1) 居住世帯のない住宅の種類	0	1	・選択する判断が難しいうえに、細分化する必要性が低いと思われるため、「空き家（賃貸用）」、「空き家（売却用）」、「空き家（その他）」を「空き家」に統合	7	2	0	0
(2) 居住世帯のない住宅の構造 ※令和5年調査では、居住世帯のない住宅のみ記入	1	0	・住宅の構造を調査員が外観から確認するのは困難。	17	9	0	2
(3) 住宅の種類	0	0		4	0	0	0
建物ごとに記入							
(4) 建て方	0	0		3	0	0	0
(5) 腐朽・破損の有無	0	0		16	0	0	0
(6) 建物全体の階数	0	0		3	0	0	0
(7) 敷地に接している道路の幅員	1	0	・詳細な区分設定や複雑な要件であるため、調査の必要性を再度検討してほしい。	30	2	0	0
(8) 建物内総住宅数 (長屋建、共同住宅のみ)	0	0		5	0	0	1
(9) エレベーターの有無等 (共同住宅のみ)	1	0	・記入内容が難しく、ルールも複雑であるため、調査員による記入が困難。	11	4	0	0
(10) オートロックの別（共同住宅のみ）	0	0		8	0	0	0
(11) 高齢者対応型住宅の別 (共同住宅のみ)	0	0		7	0	0	0
(12) 建物の種類 (住宅以外の建物のみ)	0	0		-	-	-	-